

道内の感染状況等について

【令和3年3月5日】

主な指標の状況

	医療提供体制等の負荷			監視体制	感染状況		
	病床全体	うち重症者用病床	療養者数	検査陽性率	新規感染者数	先週1週間との比較	感染経路不明割合
全道 (3/4)	315床 	5床 	564人 	2.1% 	290人/週 (5.5人) 	0.93 	34.1% 
ステージ4基準	350床	35床	796人	10%	796人/週 (15.0人)	増加	50%
ステージ3基準	250床	25床	増加	増加	133人/週 (2.5人)	増加	50%

※()は10万人あたりの新規感染者数

※各指標の動向(矢印)は、1週間前との比較

最近の感染状況等について

【感染状況】

道内の新規感染者数は、先週に比べ減少し、10万人当たり5.5人/週となったが、各地の医療機関や飲食の場面などで集団感染が発生しており、注意が必要。また、感染拡大の兆候を示す陽性率は低い水準で推移しているが、感染経路不明の割合は上昇傾向にあり、注意が必要。

【医療提供体制】

入院患者数は、緩やかな減少傾向が続いており、全道で病床315床と目安としていた350床を下回り、重症者数も大きく減少。一方で、医療提供体制への負担は長期にわたりかかり続けており、引き続き、負荷の軽減に努めていくことが必要。

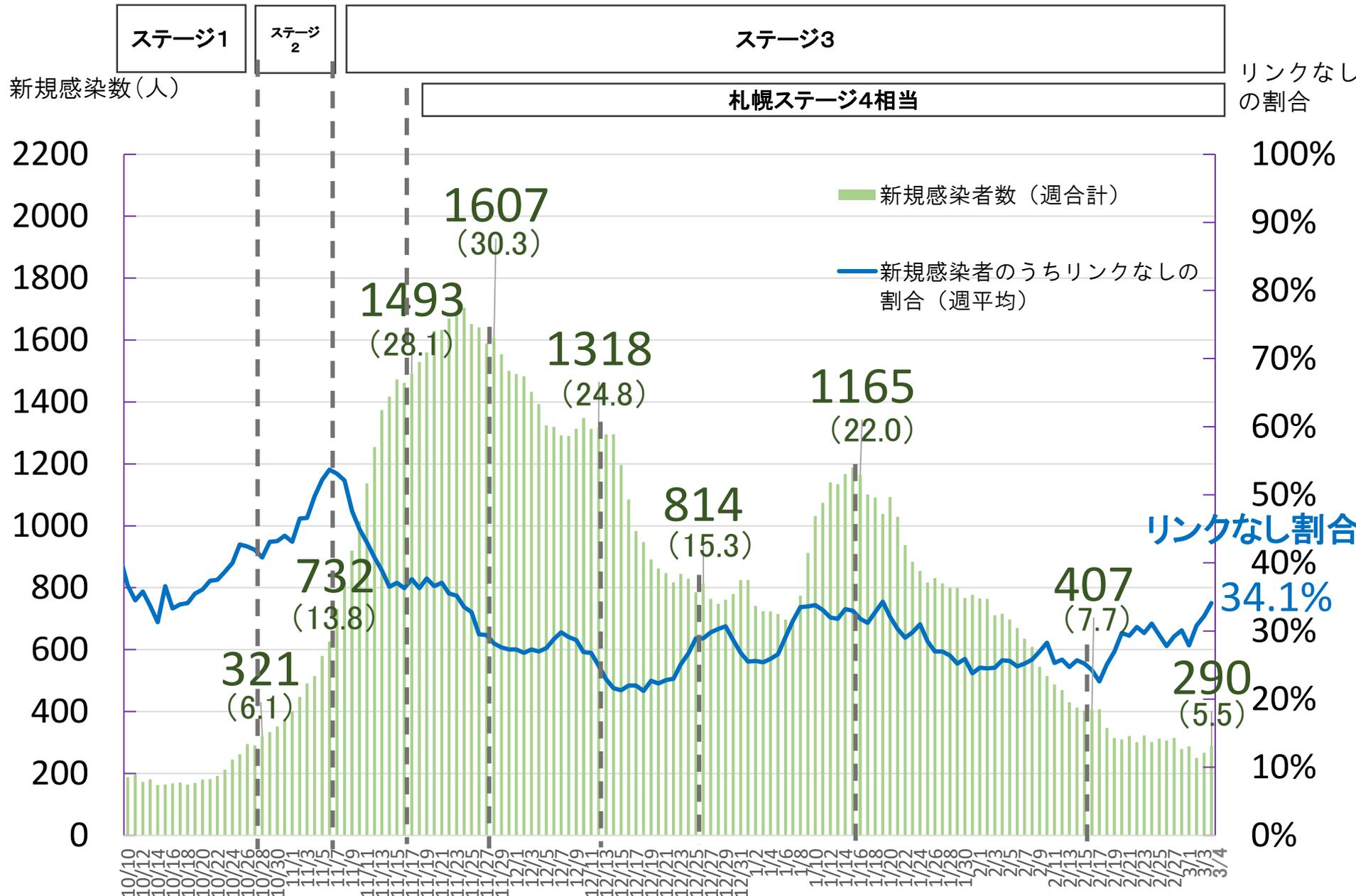
【今後の対策】

道全体で、新規感染者及び入院患者数の減少傾向が継続していることから、対策の期限である3月7日をもって、集中対策期間を終了する。

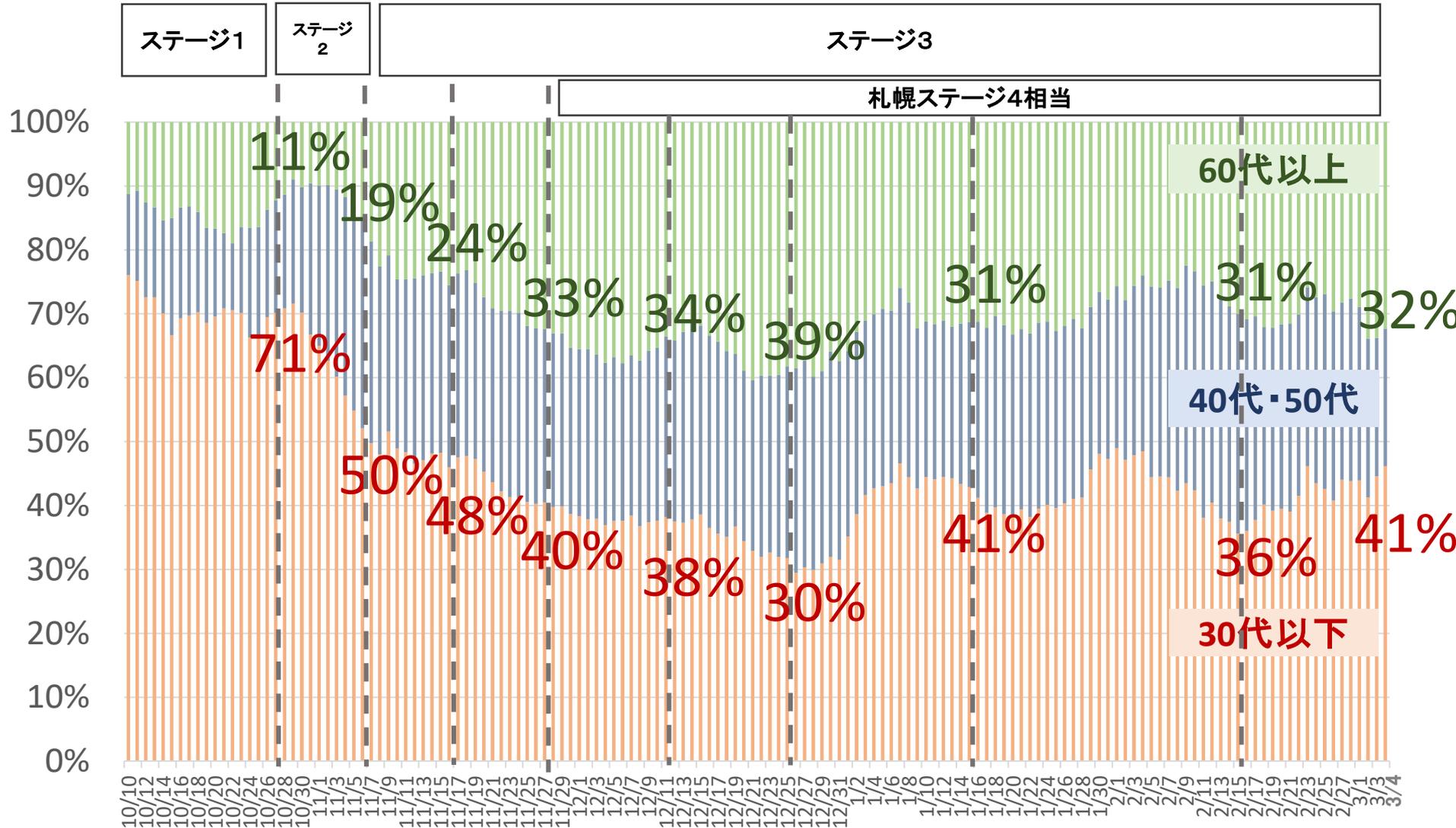
一方で、3月以降、就職・転勤、卒業・進学等に伴う人の移動や会食機会の増加などといった感染リスクが高まる時期に備えながら、安心してワクチン接種を受けられる環境づくりを進めることが重要である。

このため、引き続き、飲食の場面などにおける感染防止に向けた行動の定着を図るとともに、再拡大の予兆の探知と予兆への迅速な対応など、感染の再拡大防止に向けた対策の必要がある。

感染状況

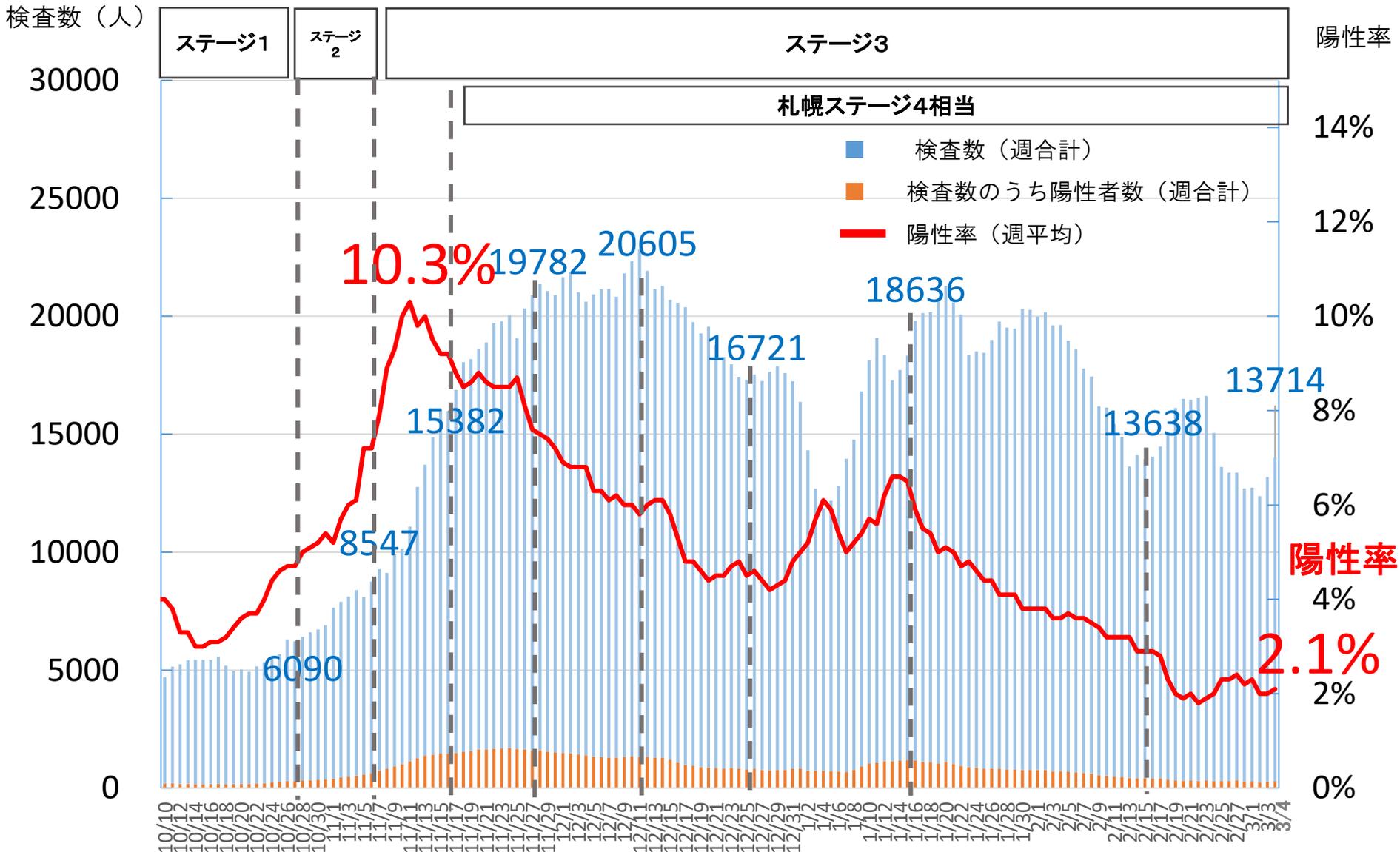


新規感染者の年代別割合

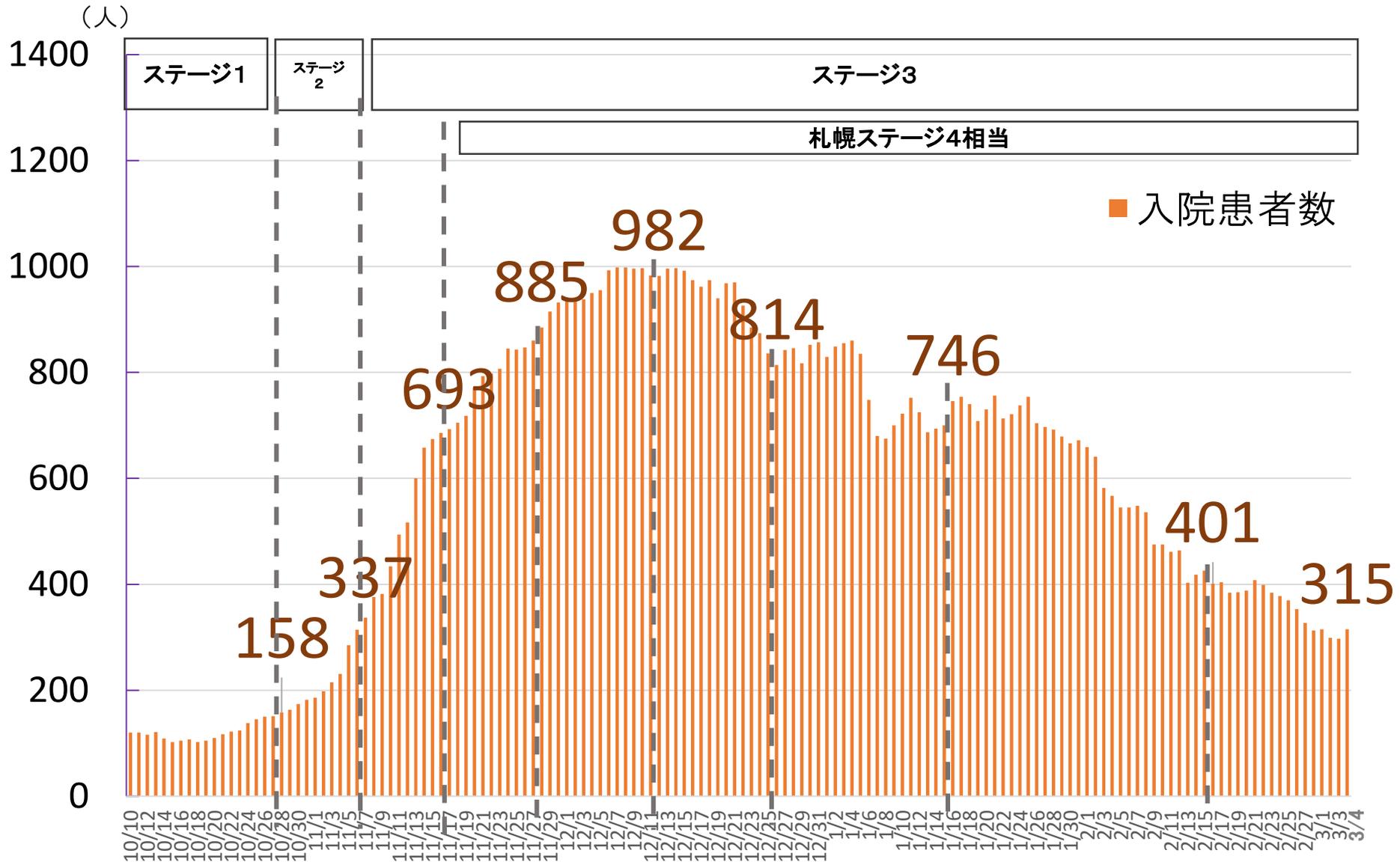


(新規感染者のうち年齢公表分を7日間平均で集計)

監視体制(陽性率と検査数)

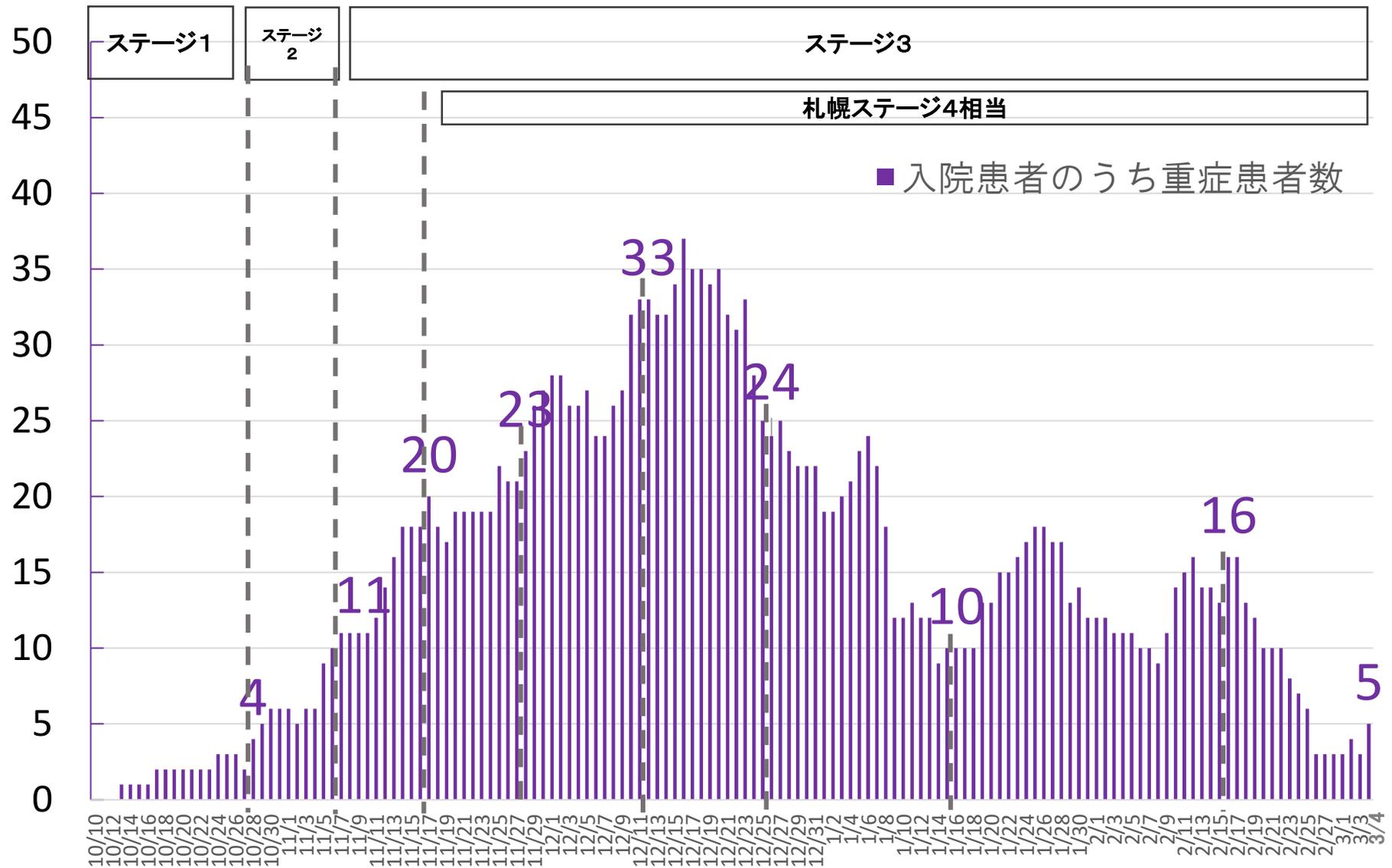


医療提供体制等の負荷(病床全体)



医療提供体制等の負荷(重症者用病床)

(床)



集団感染の発生状況

	12月	1月	2月	直近1週間 (2/26~3/4)
医療施設 福祉施設	45件 (1572人)	26件 (679人)	15件 (267人)	3件 (55人)
事業所等	7件 (143人)	10件 (109人)	10件 (103人)	0件 (0人)
飲食店等 (※)	7件 (56人)	15件 (174人)	5件 (43人)	1件 (5人)
学校	10件 (202人)	7件 (196人)	3件 (33人)	0件 (0人)
合 計	69件 (1973人)	58件 (1158人)	33件 (446人)	4件 (60人)

※接待を伴うものを含む

【2月分は重複】